



◎ 卒業おめでとう！ ～ 第13回卒業証書授与式 ～

爽やかな晴天の空のもと、3月9日（土）に第13回卒業証書授与式が挙行され、237名の生徒が飛び立っていきました。卒業生一人ひとりが晴れやかな表情で入場し、答辞や卒業生が歌う式歌では涙する姿も見られましたが、最後の校歌では朗々と歌う声が体育館中に響き、とても良い卒業式になりました。

この青梅の地で学んだことをばねに、新たな世界を力強く羽ばたいて、夢を実現してほしいと願っています



◎ 高文連規定表彰をいただく ～ 文芸部 ～

文芸部が、平成30年度一年間の部の活動が認められ、東京都高等学校文化連盟（高文連）より「高文連規定表彰」をいただきました。これは、文芸部門で国公立私立高校の中でただ1校のみいただけるものです。日頃、教室内では控えめな生徒が、才能と努力を認められることで自信へとつながっていく姿がみられたことが何よりうれしいと顧問の先生はおっしゃっていました。

◎ 1年次「産業社会と人間」

～ 異文化を理解しよう！ ～

3月12日（火）5限に、本校卒業生の伊藤伴さん（東経大）に講演をしていただきました。彼は、20歳の時エベレストに登頂し、日本最年少記録を打ち立てた人物です。海外の山々を登っている経験から、異文化に触れ、視野を広げることの大切さと楽しさを語ってくれました。「夢を実現するには？」の問いに「あきらめないこと」との即答が印象的でした。



6限には、杏林大学から中国人留学生をお迎えし、1クラス1名ずつ、中国の文化、教育や就職事情、ご自身のことなどを話していただきました。6人それぞれが個性的な内容で、時には笑い声もおきながら、真剣なひとときを過ごしました。

身近なことだけに興味を持つのではなく世界に関心を持つことの大切さや、日本では当たり前のことが、世界では当たり前でないこともあると学びました。



～ライフプラン発表会～

「契約と消費者保護制度」の授業が行われました。特に、成人年齢が2022年4月から18歳に引き下げられた場合のメリットとデメリットについて、グループディスカッションを行いました。事業者、保護者、18歳当事者などいろいろな視点からの議論を通じて、クレジットや借金などについても深く考えることができました。



◎ 2年次「進路ガイダンス」

～ 異文化を理解しよう！ ～

～2年次「コミュニケーション英語Ⅱ」：スピーキングテスト～

英語教育は、今までの「読む」「書く」といった2技能から、「聞く」「話す」を加えた4技能が求められるようになりました。本校でも、そのための学習を行います。今回、紹介するのは2年次「コミュニケーション英語Ⅱ」で行った「映画のワンシーンの暗唱」です。「タイタニック」「プラダを着た悪魔」「アルマゲドン」の3作品からワンシーンを選び、二人一組になって暗唱を行います。思わず聞いている方が引き込まれてしまうような演技をつけるペアもありました。次回が楽しみです。